

tokenbox

事業の概要



プロジェクトのトークンと経済モデル

1. トークン化の目的

The Token Fundの開発のおかげで本社のチームが得た経験は、暗号通貨ファンドと関連する投資活動のビジネスプロセスを改善し、合理化する機会を与える。

2. トークンの機能とプロパティ

TBXトークンはプラットフォーム内で使用され、TBXトークンがファンドおよびトレーダーのポートフォリオに含まれていれば、ファンドおよびトレーダーが Tokenboxの機能にファンドやトレーダースへアクセスを得る。

内部トークンを適用するこの方法は、一連の規則によって最もよく記述できる:

- 1. プラットフォーム上で独自のファンドを設立し、提供されている全ての機能を活用する希望を持つ管理者かトレーダーは、当社のトークンを取得し、プラットフォームに入金する。このTBXは、ファンドかトレーダーのポートフォリオに含まれ、ポートフォリオ内の他のすべての資産と同様に概算される。
- 2. 2. 本プラットフォームを使用するすべてのファンドは、TBXの割合をポートフォリオ資産の価値の 5%のレーベルで維持しなければならない。 例えば、ファンドは、100万ドルの資産を持つプラット フォーム上の管理で作業を開始しようと思っている。この場合にファンドは、少なくとも、全体の ポートフォリオのコストの5%を占める5万ドルをTBXポートフォリオに入金しなければならない;
- 3. 3. この比率を満たすために、ファンドの総資産のコスト (TBXを含み) は、常にドルで計算される;
- 4. 4. ファンドのポートフォリオにある資産の資本化は、市場における資産の価値変化、また投資家から受け取ったりやめたりされた資金の量によって時間が経つに従って変化する。ただし、ポートフォリオの時価総額の少なくとも5%を占め、プラットフォーム上にあるすべてのファンドのポートフォリオには、TBXトークンが常になければならない。このルールが満たされると、すべてのプラットフォーム機能が利用可能になる。ポートフォリオ内のTBXの割合が5%以下になる場合、本ファンドは、TBXの割合が再び5%以上に上がるからでないと投資を受け入れられない。
- 5. 5. ファンドは、TBXの割合を5%以上のレベルまであげるために取引所でTBXトークンを購入できる。また、TBXトークンのコスト、したがって割合、があがる場合、TBXトークンの割合を5%以下に減らせる。

このプラットフォームトークン使用モデルには、いくつかの利点がある:

- 1. ファンドとトレーダーは、Tokenboxのインフラを使用するためにトークンをいくつ取得すべきかとを正確に分かる;
- 2. 2. TBXトークンの需要は、プラットフォームの開発レベル、実際に生態系のトークンを使用する ユーザーの人数に関するダイナミックを反映する。
- 3. 3. TBXトークンの値段操作はし難い。一方で、管理者およびトレーダーは、低価格でプラットフォームの機能を利用させるより低いTBXのコストを希望する。それに対して、TBXのコストの低下は、ファンドによって管理される資金の量を制限するので不得策である。

したがって、TBXトークンはプラットフォームの機能へのアクセスを提供するユーティリティトークンである。また、プラットフォームの準備金によってもTBXの流動性を支えることができる。TBXの形成の源を理解するために、考察はTGEのプロセス中に引かれる資金の割振り計画をご覧ください(セクション6.5参照)。

3. トークンの使用に関する経済モデル

プラットフォームで使用可能な暗号資産の潜在的な数を見積もるために、暗号資産への投資市場のパラメータに基づく予測経済モデルが作られた。

暗号通貨市場の総資本化は、キーパラメーターとして考えられている。 2017年9月に達したピークは、 最初のレベルとされるが、今年の終わり前にこと数字(1720億ドル)を超える可能性が高い。

最初の予想年における資本化の成長率は3つの同じような期間の前の傾向に基づいている。従って、暗号通貨市場の資本化の平均成長率は342%である。さらに、資本化成長率を年々にの50%(2倍)減少することもモデルに含まれている。どの市場でもより成熟していると成長の同じ速度を維持することはできないので、この仮定は公正であると考えている。

仮説を検証するために、2020年における資本化価値とビットコイン価格の比較を解決策として提案する。この点については多くの予測がされているが、統計を参考にする方が正しい。 ビットコイン彼7年間にわたって示した価格の成長傾向が続けば、トップの暗号通貨は2020年までおよそ25万ドルのコストになりそうである(この場合、資本化価値は4兆ドルを超過する)。 従って、ビットコインの資本化は、市場全体の 50%または50% 以上のレーベルで保たれても、モデルにはロジックがあると判断できる。

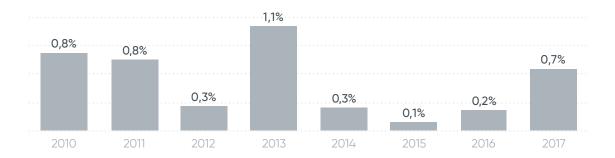


図 5.1日におけるビットコインの平均価格変更

暗号資産の総容積について考えてから、ファンドおよび専門家のトレーダーによって管理される部分について理解すべきである。 最も控えめな見積もりによれば、その割合は来年10% を超えるそう。1

現在、暗号資産市場にはプロの管理者とトレーダーに独自の暗号ファンドを創立させる既製のツールを提供できるプラットフォームは一つもない。 Tokenbox は、このようなコンプレックス的なソリューションこそとなる。

プロジェクトのチームは、必要な資格・経験を持っており(既存のThe Token Fundは成功となったため)、ほとんどの競合他社とは異なり、機能する技術的なソリューションを提供する準備が整っている。だからこそ、プラットフォームは市場において特定の割合一予測値は1%ーを取れると確信している。Tokenboxのプロジェクトは、市場形成の段階で開始したから、この競争優位性も業界で Tokenbox プラットフォームの割合の増加を可能にする。

主要市場指標	2017	2018	2019	2020	2021
暗号通貨市場の資本 化、百万ドル	172 300	761 566	2 063 844	3 828 430	5 465 084
市場成長率、% (年々に)		342%	171%	86%	43%

¹ https://seekingalpha.com/article/4052276-cryptocurrency-funds-arrived-bringing-wall-street-money



Tokenboxの指標

ファンドによって管理 される暗号通貨とトー クンの割合、%		10%	12%	15%	18%
ファンドによって管理 される暗号資産(以 下、AUM)、百万ドル。		76 157	247 661	574 265	983 715
AUMの増加、%、 (年々に)			225%	132%	71%
市場でのTokenbox の 割合、%	0,00%	1%	3%	5%	8%
Tokenbox プラット フォーム上でのAUM、		762	7 430	28 713	78 697
ファンドのポートフォ リオにおけるTBXトー		5%	5%	5%	5%

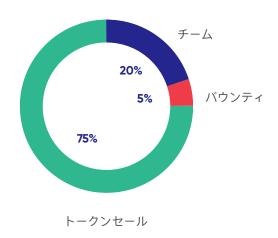
4. プラットフォームトークンの放出プロセス(Token Generation Event)

トークンを放出するプロセス(証券コードはTBX)は、Ethereumプラットフォーム上でのスマートコントラクトによって行われる。したがって、TBXはERC-20標準のトークンであり、投資家がそれを別のウォレットやサービスを使用してによって格納できる。

TGEのために、特別のトークン放出が行われる。合計では、最大3100万のTBXを発行する。発行されたトークンの総数は、投資された資金の量によって異なる。

追加放出を提供しない。すなわち、TGEの後でトークンの合計数を増加できないよいうわけである。

TGEのすべての段階で投資家には1つのTBXの値段は1ドルである。



TBXトークンはTGEの参加者のウォレットまでTGEの完了後10日以内に発行される。The Token Fundと Zerionの代表者は、マルチサインを介してスマートコントラクトと投資された暗号通貨が収集されるアドレスを制御する。エスクローエージェントも関与する。

トークンの取得は、BTCとETHという暗号通貨を使用しなければできない。

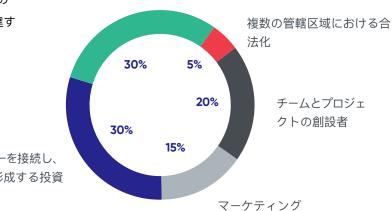
将来には、TBXは暗号通貨引取所に募集され1、市場価格がある。

¹各募集について別のアナウンスをする。

5. .TGE中に収集された資金の割り当て

開発

合計では、TGE中に投資家の 資金は最大2000万ドルに達す る。



最初の管理パートナーを接続し、 準備金を形成する投資

30%

最初の管理パートナーを接続し、準備金を形成す る投資

約600万ドル相当の資金を、Tokenboxのチームによって選択されたファンドにスタート投資として送る。このファンド(トレーダー)は、システムのデューデリジェンスを受けなければならない。資金は作戦の特性および関連リスクによって割り当てられる。最も多様な戦略を持つ最大10のファンドは選択される。

この投資はまたTokenboxプラットホームにプロ管理パートナーを引き付けるのに必要なマーケティング費用として見るべきである。プラットフォーム上の最初のファンドの組織と動き出しは、ユーザーコミュニティのより速い成長と発展に貢献する。

したがって、Tokenboxの最初のパートナー (ファンドとトレーダー)は、プラットフォーム (アルファ・バージョン)の開始時中に多くの資 金を管理に取得できる。

Tokenboxの最初のパートナーになりたいと思っていれば、ご連絡ください。

30%

開発

バックエンド、テンプレート型スマートコントラクト、プラットフォームのウェブインターフェイス、トレーダーのターミナル、モバイルおよびデスクトップのアプリケーション。

15%

マーケティング

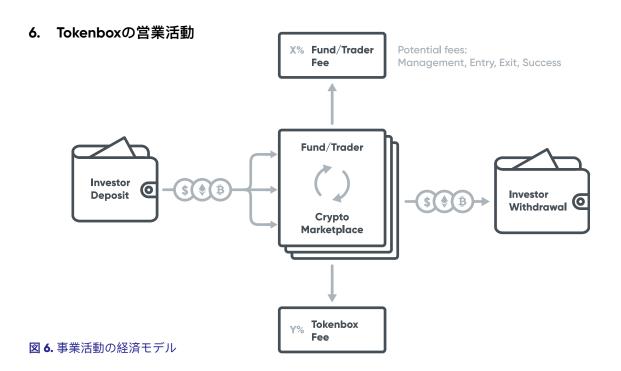
プラットフォームサイトに投資家とファンドを誘致。

20%

チームとプロジェクトの**創設者** 研究費を含み。

5%

複数の管轄区域における合法化 会社登録および必要なライセンス手続き。 選択したファンドによって管理される総資金は「準備金」を形作る。このファンドの収益と資産は、Tokenboxプラットフォームの機能の拡張、またTBXトークンの流動性の維持すに振り当てる。準備金はTokenboxプラットフォームを通じて選択されたファンドによって発行されたトークンを所有する。我々は、プラットフォームのアルファ・バージョンの段階でもすでに「準備金」の収益を受け取ることを期待している。準備金のプールの主な目的は Tokenbox の生態系を作成するために商業的サポートを提供することである。



Tokenbox生態系のファンドとトレーダーは、戦略および投資家の資金との作業条件に応じて、次の種類の手数料を請求することがある:

- 1. 入金」手数料 (例えば、投資資金の2%は手数料として請求される);
- 2. 「出金」手数料 (例えば、投資家がファンドから出金した資金の2%は手数料として請求される);
- 3. 管理費 (例えば、一年の間に同額の割合で請求されるファンドのポートフォリオの新本金の年利2分);
- 4. 成功した管理費用 (例えば、月末の利益の20%は報酬として出される);
- 5. 第1~4のバリアントの組み合わせ。

ファンドによって請求される手数料の一部はTokenboxプラットホームの営業利益である。ファンドとトレーダーヘトランザクションのボリュームによって異なる後退率(例0.25%)で内部流動性を提供するのもTokenboxの収入源ひとつである。外部流動性(引取所の) は、手数料の小売規模に基づいて提供される。

責任の制限

この文書には個人、法律、または財政的の勧告は含まれていない。ご活動を考慮しながら専門的な法律また金融のアドバイスを求めることを強くお勧めする。

上記の情報は、契約上の関係を意味するものではなく、不完全である場合がある。この情報の定期的な 更新は可能であり、更新の事実または内容について通知する義務はない。

白書で提示されたデータが本書の出版時に正確かつ適切であるのを提供するためにできる限り努力をしているが、提案された文書は、独立した第三者による適切な協議の代用とならない。

Tokenbox LLC、その取締役、従業員およびパートナーは、本書に含まれる任意の情報の正確性、信頼性または完全性に起因または関連する法的責任を保証または受入しない。

TBX トークンを購入しようと思っている方は本書に記載されている任意の行為を実行するに先立って、 独立した専門家のアドバイスを求めたほうがいい。

アメリカ合衆国(プエルトリコ、米国領バージン諸島および他の米国の保護領を含み)、シンガポール、中華人民共和国、または TBX トークンの発行が違法であるか、または登録、特許または終業に関する要件に該当するある他の管轄区域の市民、居住者(納税者も、他の居住者も)またはグリーンカードの所有者であれば、Tokenbox のデジタル資産のオープンセールに参加する法的権利を持っていない。

「米国の代表者」とは、この管轄区域のいずれかに居住する帰化した居住者、またはこの管轄区域のいずれかの法律に基づき設立または登録された組織のことである。海外在住の米国民も、特定の条件下で「米国の代表者」と見なされることがある。アメリカ合衆国の法律の下で、海外に住んでいる米国の市民はまた、特定の条件下で「米国の代表者」とみなされることがある。

トークンの法的地位と分散レジストリの技術は、多くの司法管轄区では不明確である。Tokenbox プラットフォームと TBX トークンを含むこの技術とそのアプリケーションに対して規制当局がどのように既存のルールを適用することができるか、また本当にそれをするかどうかのは予測し難い。また、立法または規制当局は、分散レジストリの技術と Tokenbox プラットフォームと TBX トークンを含むそのアプリケーションを支配する法律や規制の変更をどのように導入するか、また本当にそれをするかどうかのも予測し難い。例えば、TBXトークンの購入、販売、提供が違法な活動であるか、または TBX トークンがTBX トークン自体の登録またはその購入、販売、提供に加わる人や企業のライセンスの取得が必要な規制されるツールである決定がさせる場合、規制当局の行動は Tokenbox プラットフォーム及び TBX トークンの実装や使用を困難にする可能性がある。規制当局の行動または法律・規制の変更の結果として、その管轄区域においてその活動が違法とみなされるか、またその管轄区域においてその活動を行うために監督官庁の必要な許可を得ることが商業的に無益とみなされる場合、Tokenbox プラットフォームはある管轄区域において終業する。

すべてのファンド(ファンドのトークン)のトークン化と TBX トークンは Ethereum プロトコルを使用 しているため、Ethereum プロトコルのどの障害、損傷、または違反でも、TBXトークンとファンドの トークンに大きな悪影響を与えかねない。さらに、例えば量子コンピューティングにおける暗号や技術 的発展により、Ethereum プロトコルの根底にある暗号のコンセンサスメカニズムを悪化され、TBXトークンとファンドのトークンの使用をはじめとしてTBXトークン、Tokenbox プラットフォームとファンドのトークンに対して脅威となる可能性がある。

Ethereum プロトコルに基づく他の分散型暗号トークンと同様に、TBXトークンやファンドのトークンは、Ethereum のブロックチェーンの取引、TBXトークンまたファンドのトークンのトランザクションをチェック中に、「double-spending」(二重出費)の攻撃、大半のマイニング攻撃を含むマイナーの攻撃に対して脆弱である。成功した任意の攻撃は、Tokenbox プラットフォーム、TBXトークン、またはファンドのトークンにリスクをもたらし、その中にTBXトークンとファンドのトークンとの取引の正確な実行と記録が含まれている。

ハッカーや他の悪意のあるグループや組織は、ウイルス攻撃、サービス拒否攻撃、合意に基づく攻撃、 シビラ攻撃、スマーフィング、スパーフィングを含むさまざまな方法で Tokenbox プラットフォーム、 TBXトークン、またはファンドのトークンを攻撃することができる。また、Tokenbox プラットフォーム はオープンソフトウェアを使用しているため、第三者または Tokenbox チームのメンバーが故意または 不注意で Tokenbox プラットフォームのインフラストラクチャを損傷し、Tokenbox プラットフォーム、 または TBX トークンとファンドのトークンを悪化するする恐れがある。





www.tokenbox.io